青年部会発足特集

fromVOICE つなぐ・ひろがる 青の風

事業主と地域を元気に

「決意も新たに青年部会発足」その1

いよいよ11月に発足した青色申告会青年部会。これから新たな活動をもとに、個人事業主をはじめ小田原地域を盛り立てていく機動力となる決意でスタート。今回から3回に渡り、青年部会発足特集をお届けします。

2014年11月21日、その日がやってきた。何回にも渡る事前の話し合いや準備に、それぞれが時間を削って動き力タチづくってきたものが始動する日だ。時にはぶつかり合い、時には励ましながら助け合い、そして往年の諸先輩たちからのプレッシャーも抱えて、立ち上がった。これからどんなことを実現し伝えていけるのか、不安と希望が入り交じった緊張のその日だ。

実は34年前の1980年(昭和55)、小田原をとりまく地域をつくりあげてきた諸先輩たちにより青年部が設立していた。「青色青い翼の会」という前身を経て本格的に立ち上がった部会だが、会員座談会や会員事業訪問、イベント事業などの運営や事務局なども担い、活動の中心的存在だったという。正会員が5千人を超え、より一層の発展を期待と実感で胸を熱くした時代でもあった。

創立当時会員数47名から始まった青色申告会。現在では公益社団法人へと移行し、会員総数は2万5千人近くまで伸びた。一時消滅していた青年部が、そういった大きな背景のもと、再び翼をひろげることになったのだ。異業種交流会に集まり、積極的に他との活動や連携を保とうと意欲満々の面々が口火を切った。

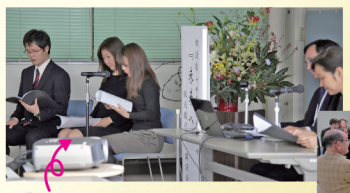
澤村恭正会長の挨拶祝辞を皮切りに、主だった青年部会執行役員が整列。凛々しい中にも高揚した気持ちの表れか、いくらか頬を赤く染めた彼らがとても眩しく見えた瞬間だ。簡単な自己紹介のあと、青年部会長の柳井信一氏が決意を述べる。力強く心のこもった宣誓は『一丸となって小田原地域を盛り上げ、新しいコトへの挑戦とその先導役として頑張る所存です』。

同じ11月、小田原駅東口地下には新しくHaRuNe小田原がオープン。何かが動き、変わっていく期待を抱く試みのひとつだ。厳しい社会情勢が続くが、青年部会にはそれらを払拭するがごとく新しい活動を繰り広げ地域を元気に、そして繋がる人を元気に、事業を元気にすることを託し、今後を見守っていこう。小田原青色申告会の新しい力にエールを送りたい。

第2部には日本大学経済学部教授伏見俊行氏と有志ボランティアのみなさんによる創設記念特別講演が開催された。「特攻の母」で知られる富屋食堂の鳥濱トメさんが、戦後 日本復興のために青色申告会と納税貯蓄組合の活動に尽力し、「納税おばさん」として地域貢献の日々を送った。その秘められた逸話などを、音楽と映像などを交えて朗読劇風に語るものだが、気持ちのこもった熱演中、話に聞き入り思わず目頭を押さえる参加者も。正しい納税が社会を支えること、後生にも受け継ぎ伝え日本の発展を願った鳥濱さんの人生は、全聴衆の心に響いたことであろう。

最後の懇親会では新旧会員たちが入り交じり、温かく応援する諸先輩方、若い力をみなぎらせる青年部会員ともども、和やかな中にも熱く燃える炎の揺らぎを見る気がした。

次回は、青年部会これからの活動計画などに触れていきます。お楽しみに!



★『未来へ』を熱演するみなさん

★懇親会場でも労をねぎらう拍手が

★講演最後にはリズミカルな幻の曲「納税の歌」が紹介された

青色ファミリー共済1 お客様の声

加入していて

先日、健康診断で病気が見つかりました。早期発見だったので、大事にはならず、よかったです。入院の請求をしようと思い、お電話したところ入院だけではなく仕事の出来なかった期間も対象になるとのお話しをいただき、請求をしました。入院日数だけだと思っていたのでいただいたときにはありがたかったです。このことで健診の重要性をあらためて、確信したしだいです。それと、この共済には生活習慣病健診の補助があると聞き、この次からは定期的に受けてみようと思いました。

青色ファミリー共済2

日常生活のもしもに備えて!

会員・従業員等どなたでも

確定申告会場で、軽い気持ちで勧められるままに加入をしました。まさか、自分が転んで骨折をし、入院するなんて思いもよりませんでした。不安な気持ちのまま、入院先から電話をして請求書を送っていただきました。案外スムースに請求が出来、とても満足しています。

よかった!

お問合せ先/小田原青色共済株式会社 TEL 0465-24-1112 FAX 0465-22-0936(私たちは公益社団法人小田原青色申告会グループ会社です。)

あけましておめでとうございます

『お困りごと110番』

本年もお家のお困りごとおまかせ下さい!

旧年中に片付けられなかった修理箇所はありませんか?
暮らしのなかでのお困りごとを青色の匠職人が解決します!お見積り無料。
どんなお困りごともお気軽にご連絡下さい。

お困りごとを解決して頂く職人さん同時募集中!
〈青色会員限定です〉

小田原青色共済株式会社
(公益社団法人小田原青色申告会グループ会社)
小田原市本町2-3-24 青色会館4階
〈受付時間〉平日9:00~17:00
TEL 0465-21-0221

県民共済キャンペーンのご案内

県民共済では、2月1日から3月16日まで確定申告指導会場にてキャンペーンを実施します。県民職員が在中しますので何かございましたらお声をおかけください。

ホームページでカンタン資料請求♪
kyosai-odawara.com
0465-24-1112

共済からのお知らせ

新規ご契約者(会員様)へ粗品プレゼント!

ハンディモップ
共済ロゴ入り
エコバッグなど
イロイロあります!

平成27年3月31日まで。。。 お早めに

青色申告会 無料相談会 会員特典 要予約

弁護士による 法律の相談会	弁護士による 相続の相談会
1月16日(金)	1月21日(水)
2月3日(火)・2月20日(金)	2月18日(水)
社会労務士の 社会保険・年金の相談会	**不動産コンサルトによる 不動産の相談会**
1月13日(火)	1月22日(木)
2月10日(火)	2月26日(木)

予約:24-2612 時間:10時~12時 会場:納税者センター・青色会館

【ご注意】同一内容のご相談は重ねてできませんので、予めご了承ください。

クイズ「ここはどこ?」"二■■徳生家"

江戸時代の農村改革指導者であり、小田原とは切っても切れない人です。
逆境を努力で切り開き、農村の救済に尽力しました。

プレゼント

おんりーゆーより日帰り入浴券を3名様にプレゼントします。

(当選は当選券の発送をもって発表に替えさせていただきます。)

応募:官製はがきにクイズの答え、名前、住所、電話番号、職業、年齢、性別、本紙へのご要望を記載し、下記宛にお送りください。

●宛先 / 〒250-0012 小田原市本町2-3-24 小田原青色申告会「クイズ・ここはどこ?」係 ●締切 / 2015年1月25日(日)消印有効

12月号の答えは「小田原駅前おしゃれ横丁」でした!

『小田原の町並み50選』に指定される風情ある商店街は、名物のモザイク壁面とレンガの小径が印象的。ハンガリーの首都ブダペスト市ツエ・ダウンタウン商工会と姉妹提携を結び、交流を続けている。

という方はご連絡頂けると幸いです。TEL 0465-24-2611

★各種セミナーや相談会等のお申し込み時に頂く個人情報は、ご予約の管理やご連絡、事業改善のための参考以外の目的には使用いたしません。